

## 事業報告会・シンポジウム

# 「岡山市の在宅医療と介護連携の今とこれから」 ～安心して新規参入するために～

地域包括ケアシステムの構築において、在宅医療の重要性が高まる中、訪問診療はその中心的役割を担っています。しかし、訪問診療を行う医師が必要なスキルを習得する機会は限られています。

本事業は岡山市医師会が岡山市より委託を受け「在宅医療に取り組む医師を増やしていく」ことを目標として行っており、令和6年度には、①グループ診療の推進、②専門診療科との協力体制整備、③病院と診療所の連携におけるICTツール（MCS）の活用を柱としたモデル事業を実施しました。

この度の「事業報告会・シンポジウム」において、第1部では3福社区におけるモデル事業の取り組みや成果を報告し、第2部では新たに訪問診療に取り組む医師を対象に、実践的な経験談や診療報酬に関する情報を共有するシンポジウムを開催いたします。

これらの取り組みを通じて、在宅医療の体制強化と医師の参画促進の一助となることを期待しております。既に在宅医療に取り組まれている先生方はもちろん、これから新たに参入を検討されている先生方も、ぜひ積極的にご参加くださいますようお願いいたします。

日 時 令和7年 **11**月**6**日（**木**） **19:30~21:00**

開催方法 **ハイブリッド形式**

- ・ Webでの聴講 (Zoom meetings使用)
- ・ 会場での聴講 (岡山市医師会館1階 健康プラザ(北区東中央町3-14))

### 聴講のお申込み・お問い合わせ

お申込み

URLまたはQRコードよりお申込みください。(申込締切 10/31:金)

<https://x.gd/nboEL>



※申込完了後、参加用URLが登録メールアドレス宛に送信されます。

当日は、申込完了後に届いたメールに記載された「ミーティングに参加」を押して、お待ちください。自動で接続されます。

\*Zoomは最新状態にアップデートしていただき、安定したインターネット環境下で受講ください。

\*Zoomのシステムにて入退出確認を行います。

注) シンポジウムは一定時間の聴講が確認できない場合、生涯教育単位申請はできかねます。

※会場は、予定数(約50名)を超える申し込みがあった場合、Web参加への変更をお願いさせていただきますので、ご了承ください。

お問い合わせ

岡山市医師会事務局 TEL (086) 201-1188

# プログラム

司会進行：内藤秀夫（岡山市医師会副会長）

開会挨拶：平田 洋（岡山市医師会長）

座 長：氏平 徹（岡山市医師会理事）

## 第1部 報告会

19:30～19:55  
25分

### 『令和6年度 在宅医療・介護の地域連携推進事業モデル事業 報告会』

在宅医療・介護の地域連携推進ワーキングを立ち上げ、3福社区による地域特性を踏まえたグループ診療モデル事業（MCSを活用した在宅看取りの代行等）の検証に取り組むとともに、病診連携に関するアンケートの実施やMCSを活用した患者情報の共有モデル事業の検証にも取り組んだ。その実施・検証した結果を3福社区より報告する。

〔事業説明〕

- ・岡山市地域ケア総合推進センター

〔各福社区からの報告〕

- ・北区北： 難波 経豊 先生（御津医師会長）
- ・北区中央：内藤 秀夫 先生（岡山市医師会副会長）
- ・南区南： 光田 栄子 先生（かとう内科並木通り診療所副院長）

## 第2部

シンポジウム  
19:55～21:00  
65分

### テーマ「岡山市の在宅医療と介護連携の今とこれから」 ～安心して新規参入するために～

#### I 基調講演（19:55～20:10）

##### 『岡山市の在宅医療：地域医療構想の視点から』

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
疫学・衛生学分野教授 頼藤 貴志 先生

#### II シンポジウム（20:10～20:40）

##### 「外来診療・在宅医療の両立への工夫」

佐藤医院院長 佐藤 涼介 先生

##### 「在宅診療所のあるべき姿とは」

ももたろう往診クリニック院長 小森 栄作 先生

##### 「これからはじめる在宅医療の診療報酬」

つばさクリニック岡山院長 中村 幸伸 先生

#### III ディスカッション（20:40～21:00）

日医生涯教育制度 1単位 CC：13（医療と介護および福祉の連携）

※単位の取得は第2部シンポジウムを聴講いただいた方が対象となります。

閉会挨拶：田村省子（岡山市医師会理事）